

「こんにちは松江清心養護学校です」



島根県立松江清心養護学校
令和7年7月15日 第3号



今月は、避難訓練(火災・地震)の様子や生馬地区ボッチャ交流会の様子をお伝えします。ホームページでは、松江清心養護学校の行事や授業の様子等が分かる写真を掲載していますので、ぜひご覧ください。

避難訓練を実施しました

本校では、年に3回避難訓練を実施しています。5月は火災、6月は地震の避難訓練を行いました。併せて、学級の児童生徒の実態に応じた事前・事後指導等も行いました。

今回の地震の避難訓練では、初めて余震が起こる想定にしました。もしもの時に落ち着いて行動できるように、様々な状況を想定して訓練を行っていきたいです。

夏季休業中には、原子力災害訓練も実施する予定です。



神戸川太鼓ワークショップ

高等部では、「しまねの文化芸術体験事業」の一環で、出雲市を中心に活動しておられる『神戸川太鼓』の皆さんに来ていただき、太鼓の叩き方の指導を受けたり、一緒に演奏する演目の練習をしたりしました。

目の前で神戸川太鼓の皆さんの演奏を聴いた生徒たちは、その迫力に驚いていました。太鼓の音の響きとリズムを体で感じながら、みんなで音楽を楽しむことができました。



生馬地区ボッチャ交流会 in 清心養護学校

6月17日(火)に、生馬公民館主催のボッチャ交流会が本校体育館であり、地域の方25名、本校児童生徒35名が参加しました。本校児童生徒と地域の方々が混合で6チームに分かれて、ボッチャ競技をしました。昨年度に引き続き参加して下さった地域の方々も多く、「顔を覚えてるよ。」「今年もよろしくね。」など、児童生徒に自然と声をかけてくださる場面が印象的でした。競技前に円陣を組んで気合いを入れたり、ハイタッチをして互いのプレーを称え合ったりする様子が見られました。また、なかなか点がとれないときは地域の方がアドバイスをしてくださったり、児童の投球の補助をしてくださったりと、みんなで楽しめるように…という思いやりが溢れていました。活動する児童生徒の表情からも、地域の方々との交流を楽しむ様子が伺え、とても温かい雰囲気の交流会になりました。



同じスポーツに取り組みながら交流することを通して、地域の多くの方と一緒に楽しむ経験ができるとともに、地域の方にも清心の子どものことを知ってもらえる貴重な機会となりました。今後も地域の方々に本校へ足を運んでもらえる機会がさらに増え、様々な活動ができるといいな、と感じています。

